



令和3年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和3年4月12日

上場会社名 前澤工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6489 URL <http://www.maezawa.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松原 正
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 吉田 純 (TEL) 048-251-5511
 四半期報告書提出予定日 令和3年4月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年5月期第3四半期の連結業績(令和2年6月1日~令和3年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年5月期第3四半期	21,078	10.2	2,143	261.7	2,271	224.0	1,609	678.3
2年5月期第3四半期	19,133	△3.0	592	△2.1	700	7.9	206	△62.8

(注) 包括利益 3年5月期第3四半期 1,707百万円(665.0%) 2年5月期第3四半期 223百万円(△48.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年5月期第3四半期	85.77	—
2年5月期第3四半期	10.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年5月期第3四半期	33,968	19,779	58.2
2年5月期	33,370	18,574	55.7

(参考) 自己資本 3年5月期第3四半期 19,779百万円 2年5月期 18,574百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年5月期	—	6.00	—	8.00	14.00
3年5月期	—	8.00	—		
3年5月期(予想)				8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和3年5月期の連結業績予想(令和2年6月1日~令和3年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	3.5	2,300	29.3	2,400	26.3	1,500	39.5	79.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

3年5月期3Q	21,425,548株	2年5月期	21,425,548株
3年5月期3Q	2,911,605株	2年5月期	2,462,490株
3年5月期3Q	18,763,527株	2年5月期3Q	18,963,110株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあるなか、設備投資や企業収益に持ち直しの動きがあるものの、個人消費等一部に弱さがみられました。また、感染症拡大による国内外の経済を下げさせるリスクの高まりや金融資本市場の変動に十分留意する必要がありますが、依然として不透明な状況での推移となりました。

当社グループを取り巻く事業環境は、公共投資は堅調に推移しているものの、企業間競争の激化や、原材料費および人件費等の高騰により、非常に厳しい環境が続いております。一方で、国土強靱化、防災・減災の取組みへの対応など、新たなニーズも高まってきております。

このような状況のもとで当社グループは、持続的な成長をめざすために、「Be a Challenger 2020」をスローガンとした中期3ヵ年経営計画（2018年度～2020年度）を策定し、長年にわたり実績を積み上げてきた技術・製品による新市場の開拓やイノベーションによる事業の拡大、更新対応・省エネルギーなど顧客ニーズを捉えた技術・システムの開発・改良・提案により、受注の確保、拡大を図るとともに、グループ一丸となった生産性向上による業務の迅速化や原価低減等により、経営基盤の強化を図ってまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、受注高は28,330百万円（前年同期比9.4%減）、売上高は21,078百万円（前年同期比10.2%増）となりました。損益につきましては、経常利益は2,271百万円（前年同期比224.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,609百万円（前年同期比678.3%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

①環境事業

環境事業につきましては、受注高は10,391百万円（前年同期比24.2%減）、売上高は7,303百万円（前年同期比4.7%増）、セグメント利益は128百万円（前年同期673百万円の損失）となりました。

②バルブ事業

バルブ事業につきましては、受注高は8,746百万円（前年同期比14.0%増）、売上高は7,893百万円（前年同期比12.3%増）、セグメント利益は1,203百万円（前年同期比52.9%増）となりました。

③メンテナンス事業

メンテナンス事業につきましては、受注高は9,192百万円（前年同期比7.0%減）、売上高は5,880百万円（前年同期比14.5%増）、セグメント利益866百万円（前年同期比58.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は33,968百万円となり、前連結会計年度末に比べ598百万円増加しました。主な変動項目としましては、受取手形及び売掛金が2,903百万円、仕掛品が1,458百万円増加しており、現金及び預金が4,038百万円減少しております。

負債合計は14,189百万円となり、前連結会計年度末に比べ605百万円減少しました。主な変動項目としましては、未払賞与が806百万円、未払法人税等が428百万円、長期借入金（1年以内返済予定の長期借入金含む）が376百万円減少しており、短期借入金800百万円増加しております。

純資産合計は19,779百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,204百万円増加しました。主な変動項目としましては、利益剰余金が1,305百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年5月期の通期業績予想につきましては、令和3年1月8日に「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」で公表しました業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和3年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,536	3,497
受取手形及び売掛金	6,050	8,953
電子記録債権	3,555	3,627
商品及び製品	2,528	2,663
仕掛品	2,104	3,562
原材料及び貯蔵品	1,233	1,358
その他	377	308
貸倒引当金	△3	△4
流動資産合計	23,382	23,967
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,991	1,926
機械装置及び運搬具（純額）	941	957
工具、器具及び備品（純額）	476	488
土地	3,613	3,580
建設仮勘定	0	15
有形固定資産合計	7,023	6,968
無形固定資産	47	39
投資その他の資産		
その他	2,927	3,003
貸倒引当金	△11	△10
投資その他の資産合計	2,916	2,993
固定資産合計	9,987	10,001
資産合計	33,370	33,968

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和3年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,986	3,392
電子記録債務	3,649	3,318
短期借入金	—	800
1年内償還予定の社債	244	132
1年内返済予定の長期借入金	593	1,123
リース債務	13	13
未払金	672	444
未払賞与	806	—
未払法人税等	515	87
前受金	1,647	1,866
賞与引当金	—	206
役員賞与引当金	68	—
工事損失引当金	33	—
完成工事補償引当金	39	31
その他	260	398
流動負債合計	11,530	11,815
固定負債		
社債	380	320
長期借入金	1,711	805
リース債務	23	29
繰延税金負債	43	137
完成工事補償引当金	120	120
退職給付に係る負債	944	931
長期未払金	41	29
固定負債合計	3,265	2,373
負債合計	14,795	14,189
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,233	5,233
資本剰余金	4,801	4,801
利益剰余金	8,832	10,138
自己株式	△802	△1,002
株主資本合計	18,065	19,171
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	509	607
その他の包括利益累計額合計	509	607
純資産合計	18,574	19,779
負債純資産合計	33,370	33,968

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和元年6月1日 至 令和2年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和2年6月1日 至 令和3年2月28日)
売上高	19,133	21,078
売上原価	14,608	15,133
売上総利益	4,524	5,944
販売費及び一般管理費	3,932	3,801
営業利益	592	2,143
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	67	73
助成金収入	55	58
その他	5	12
営業外収益合計	129	145
営業外費用		
支払利息	15	13
株式交付費	0	—
貸倒引当金繰入額	0	—
その他	4	3
営業外費用合計	20	17
経常利益	700	2,271
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	16	9
減損損失	—	18
完成工事補償引当金繰入額	144	—
損害賠償金	38	—
ゴルフ会員権評価損	0	—
特別損失合計	199	27
税金等調整前四半期純利益	502	2,243
法人税、住民税及び事業税	288	526
法人税等調整額	6	107
法人税等合計	295	634
四半期純利益	206	1,609
親会社株主に帰属する四半期純利益	206	1,609

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和元年6月1日 至 令和2年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和2年6月1日 至 令和3年2月28日)
四半期純利益	206	1,609
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16	98
その他の包括利益合計	16	98
四半期包括利益	223	1,707
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	223	1,707
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、令和2年10月12日の取締役会にて決議された「株式給付信託(BBT)」の信託契約に基づき、448,700株の自己株式の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が199百万円増加しております。

(追加情報)

(会計上の見積りにおける新型コロナウイルス感染症の影響について)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

当社グループでは、工事進行基準売上等の会計上の見積りについて、財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。

新型コロナウイルス感染症による当社グループ事業への影響は、インフラを担う企業として、従業員の感染リスクを低減しつつ、工場の生産活動や施工中の工事等は継続しており、受注残案件の状況から短期的には大きな影響はないと仮定したうえで、会計上の見積りを行っております。しかし、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大の状況等により翌四半期連結会計期間以降の連結財務諸表に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 令和元年6月1日 至 令和2年2月29日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	環境事業	バルブ 事業	メンテナ ンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,972	7,026	5,134	19,133	—	19,133
セグメント間の内部売上高 又は振替高	110	781	19	911	△911	—
計	7,083	7,807	5,153	20,044	△911	19,133
セグメント利益又は 損失(△)	△673	786	547	660	△68	592

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 令和2年6月1日 至 令和3年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	環境事業	バルブ 事業	メンテナ ンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,303	7,893	5,880	21,078	—	21,078
セグメント間の内部売上高 又は振替高	131	673	8	814	△814	—
計	7,435	8,567	5,888	21,892	△814	21,078
セグメント利益	128	1,203	866	2,198	△55	2,143

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。